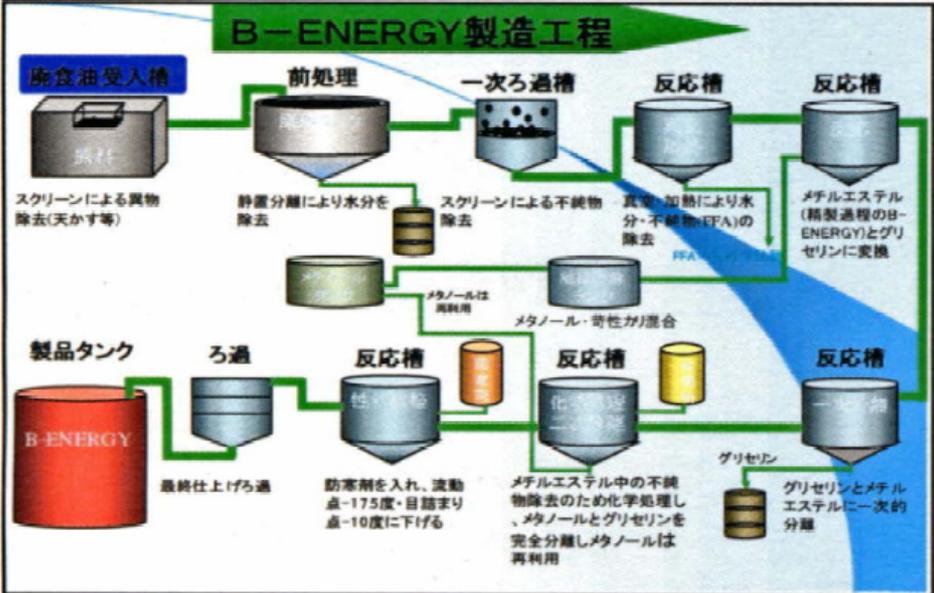


バイオマス利活用施設の概要

作成日：2007年11月22日

作成者：(株)循環社会研究所

	<p>【施設名称】 廃食用油リサイクル工場</p> <p>【事業主体】 協業組合 仙台清掃公社</p> <p>【所在地】 宮城県仙台市</p> <p>【運転開始年】 平成 17 年</p>
<p>原材料および 利用量</p>	<p>廃食用油</p>
<p>生産物（種類）</p>	<p>BDF</p>
<p>利用方法</p>	<p>組合のごみ収集車両の燃料として利用</p>
<p>導入目的・経緯</p>	<p>協業組合仙台清掃公社は、環境及びその関連事業を通じ、環境保全への取り組みを社会に向けて積極的に展開しており、その一端として同組合設立40周年を迎える平成21年までに、同組合が扱う廃棄物のリサイクル率40%以上(重量ベース)の達成を目指し「40up / 40th プロジェクト」、に取り組んでいる。また食品関連業者は「食品リサイクル法」において18年度までに食品廃棄物の再生利用等を実施すべき量の目標を20%と定められていることなどから、17年3月にバイオディーゼル製造施設を建設し廃食用油を用いた軽油代替燃料の製造を行い関連事業所の「食品リサイクル法」への対応と循環型社会の構築を目指し事業展開を行っている。</p>
<p>設備仕様</p>	<p>濾過器、反応槽、製品タンク</p> <p style="text-align: center;">施設のシステムフロー</p>  <p>（画像提供 協業組合 仙台清掃公社）</p>

稼働状況	<div style="text-align: center;"> <p>バイオマス発生源</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> <p>産業廃棄物 ホテル、スーパー、外食産業、食品加工場等の 廃食用油</p> </div> <p style="font-size: 2em; margin: 10px 0;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> <p>廃食用油リサイクル工場</p> </div> <p style="font-size: 2em; margin: 10px 0;">↓</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;"> <p>自組合収集運搬車両に利用</p> </div> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 20px; width: fit-content;"> <p>収集量 産業廃棄物（廃食用油） 500リットル／日</p> <p>実処理量      約600リットル／8時間</p> <p>販売              自社利用</p> </div>
経済性関連データ	施設整備費用 50,000 千円
導入効果	<p>同組合は、宮城県を中心とした環境マネジメントシステム「みちのく環境管理規格」(略称：みちのくEMS)を取得「みやぎグリーン購入ネットワーク」へも会員として参加し、環境対策に積極的に取り組んでおり、食品関連事業者にとっても食品リサイクル法等への対応の観点から、食品循環資源の再利用等の促進をも担っている。</p> <p>リサイクルされた廃食用油は、通常の軽油と比較して排出ガス中の硫黄酸化物などの発生量が少ないことや、製造過程においても排水を発生させず冷却水も循環利用するなど環境負荷の低減が図られている。</p>
運営上の課題	
備考・参考資料	「新たなバイオマス・ニッポン総合戦略にむけて～東北地域におけるバイオマスの取組～」(平成18年10月), 東北農政局発行 を元に情報追加(平成19年11月)